

薬剤感受性標準セット

抗菌薬			菌群	グラム陰性桿菌	緑膿菌	ブドウ球菌	腸球菌	肺炎球菌	連鎖球菌	ヘモフィルス	グラム陽性桿菌	ビブリオ	ブランハメラ	淋菌	嫌気性菌	キャンピロバクター
系統	略号	一般名														
ペニシリン系(penicillins)	PCG	ベンジルペニシリン			●	●	●	●	●		○		○	○	○	○
	ABPC	アンピシリン	●		●	●	●	●	●		○		○	○	○	○
	PIPC	ピペラシリン	●	●								○			○	
	MPIPC	オキサシリン			●											
セフェム系(cephems)	CEZ	セファゾリン	●		●						○					
	CTM	セフォチアム	●		●		●	●	●		○		○		○	
	CTX	セフォタキシム	●				●	●	●		○		○			
	CTRX	セフトリアキソン					●	●	●					○		
	CAZ	セフトアジジム	●	●								○				
	CPR	セフピロム	●													
	CZOP	セフォゾプラン			●		●	●								
	CFPM	セフェピム			●			●	●	●						
	CCL	セファクロル	●										○			
	CFIX	セフィキシム												○		
	CPDX-PR	セフボドキシム-プロキセチル	●													
	CDTR-PI	セフジトレン-ピボキシル						●	●	●				○		
	CMZ	セフメタゾール														○
	FMOX	フロモキシセフ	●		●											○
カルバペネム系(carbapenems)	IPM/CS	イミペネム/シラスタチン	●	●	●	●					○	○	○	○	○	○
MEPM	メロベネム	●	●				●	●	●							
モノバクタム系(monobactams)	AZT	アストレオナム	●	●												
β-ラクタマーゼ阻害剤(β-lactamase inhibitors)	SBT/ABPC	スルバクタム/アンピシリン			●						○					○
	SBT/CPZ	スルバクタム/セフォペラゾン	●	●												
	CVA/AMPC	クラブラン酸/アモキシシリン	●				●		●			○	○			
	TAZ/PIPC	タゾバクタム/ピペラシリン			●											
アミノグリコシド系(aminoglycosides)	GM	ゲンタマイシン	●	●	●						○	○				○
	AMK	アミカシン	●	●									○			
	TOB	トブラマイシン			●											
	ABK	アルベカシン			●											
	SPCM	スペクチノマイシン												○		
マクロライド系(macrolides)	EM	エリスロマイシン			●	●	●	●	●		○		○			○
	CAM	クラリスロマイシン							●							
	AZM	アジスロマイシン					●	●								
リンコマイシン系(lincosamides)	CLDM	クリンダマイシン			●		●	●		○					○	
テトラサイクリン系(tetracyclines)	TC	テトラサイクリン										○	○	○		
	MINO	ミノサイクリン	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○			○	○
ニューキノロン系(new quinolones)	LVFX	レボフロキサシン	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○		○	○
	CPFX	シプロフロキサシン		●					●					○		○
グリコペプチド系(glycopeptides)	VCM	バンコマイシン			●	●										
	TEIC	テイコブラニン			●	●										
その他の系(others)	ST	スルファメトキサゾール/トリメトプリム	●		●		●		●			○				
	FOM	ホスホマイシン	●	●	●	●						○				○
	CP	クロラムフェニコール						●	●	●		○	○		○	○

- 検出された菌種に対して、効力の高い薬剤の組み合わせが自動的に検査されます。
- 検出された菌種によっては、標準薬剤パターンで検査できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- *Proteus mirabilis*, *Serratia marcescens* に対し、IPMの結果はご報告できません。
- : 微量液体希釈法で実施
- : ディスク拡散法で実施

- *Morganella morganii*, *Serratia* spp. に対し、CTXの結果はご報告できません。
- 真菌および常在細菌(Normal flora)の感受性検査は実施しておりません。
- 感受性検査の報告は3段階でご報告いたします。
S : 感受性(Susceptible)
I : 中間(Intermediate)
R : 耐性(Resistant)